仙台市排水設備管理システム構築・保守業務委託　非機能要件審査基準表

評価項目			提案書記載内容	評価基準	評価点 区　分	評価	点数 （満点）
1. 業務の理解	(1)	背景・目的に関する理解	①提案コンセプト ②本業務に関する基本的な考え方 ③安定稼働や制度改正に対する対応等に関する考え方	①・提案するパッケージシステムのコンセプトが分かりやすく示されているか ②・本調達の背景･目的に関する理解が十分であることが示されているか ・本調達で対象とする業務，システムに関する理解が十分であることが示されているか ③・将来に渡る安定的なシステム稼働に対する考え方が示されているか ・制度改正等に対する柔軟な対応に関する考え方が示されているか	加点	Ａ～Ｅ	120
2. スケジュール	(1)	全体スケジュール	全体スケジュール	・調達仕様書に示すスケジュールに適合する具体的なスケジュールが示されているか ・各種マイルストーン，主要イベントが記載されているか ・円滑な新システムへの移行に配慮したスケジュールとなっているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(2)	詳細スケジュール	各工程における作業内容と詳細スケジュール	・全体スケジュールに基づき，各工程の開始終了日等が詳細に示されているか ・各作業内容に応じた作業期間が適切に確保されているか	加点	Ａ～Ｅ	60
3. 業務要件	(1)	システム概要	提案するシステムの全体像	・調達資料を踏まえて，新システムの全体像が示されているか （業務フロー，業務実施体制，組織規模，利用時間等）	加点	Ａ～Ｅ	60
	(2)	導入効果	提案するシステム導入による本市課題に対する解決策と実現方法	・新システム導入による本市現状業務に対する効率化等の内容が具体的に示されているか ・調達仕様書記載の機能以外に，本市に有益な提供機能等に関する提案があるか	加点	Ａ～Ｅ	120
4. 可用性	(1)	ユーザビリティ	「要件定義書3.1(1)ユーザビリティに関する事項」記載のユーザビリティ要件に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （見やすい画面構成となっていること，操作方法が分かりやすいこと，エラー防止の仕組みの有無，ヘルプメニューが充実していること等） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(2)	アクセシビリティ	「要件定義書3.1(2)ユーザビリティに関する事項」記載のアクセシビリティ要件に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （モノクロ表示で識別可能な表示となっていること，言語，画面表示サイズ・文字サイズが適切であること） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(3)	完全性	「要件定義書3.1(3)完全性に関する事項」記載の完全性要件に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （データの減失・改変防止対策の有無，データの一貫性・完全性の維持，ログ等の記録機能の有無） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(4)	信頼性	「要件定義書3.1(4)信頼性に関する事項」記載の完全性要件に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （稼働率目標値：99.5%，MTBF(平均故障間隔)目標値：365日） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(5)	継続性	「要件定義書3.1(5)継続性に関する事項」に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （業務停止を伴う障害発生から全システム機能復旧まで障害発生時４時間以内・災害発生時24時間以内，バックアップ処理が業務に影響しないこと，自動・手動バックアップの可否，計画的な障害対応の可否，災害発生時の早期復旧等） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30

仙台市排水設備管理システム構築・保守業務委託　非機能要件審査基準表

評価項目			提案書記載内容	評価基準	評価点 区　分	評価	点数 （満点）
5. 性能・拡張性	(1)	システム方式	「要件定義書3.2(1)システム方式に関する事項」に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （クライアント/サーバ型又はWeb型（閉域網），実績のあるパッケージソフトウェア，カスタマイズの最小化，ＯＳ・ミドルウェアが汎用品であること，Web型の場合はクライアント側に特殊な専用ソフトウェアを必要としないこと） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(2)	システム規模	「要件定義書3.2(2)システム規模に関する事項」に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （「要件定義書3.2(2)システム規模に関する事項」に示す環境での稼働及びデータ処理の可否） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(3)	性能	「要件定義書3.2(3)性能に関する事項」に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （目標応答時間が画面更新処理時最大３秒，検索処理時最大５秒） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(4)	拡張性	「要件定義書3.2(4)拡張性に関する事項」に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （本稼働前の制度改正への対応可否，軽微な設定変更を容易に実施できること，スケールアップ・スケールアウトの実施可否，バージョンアップによる制度改正への対応可否，10年以上の運用を想定したコード体系） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(5)	上位互換性	「要件定義書3.2(5)上位互換性に関する事項」記載の上位互換性要件に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （ＯＳ・関連ソフトウェアの特定バージョンへの依存が最低限となっていること，端末のFU・QUに対応可能であること，ＯＳ・関連ミドルウェアの動作検証の可否） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(6)	中立性	「要件定義書3.2(6)中立性に関する事項」記載の中立性要件に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （汎用的な技術・製品の採用，汎用的な形式でのデータ取り出しの可否） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
6. 移行性	(1)	テスト	「要件定義書3.3(1)テストに関する事項」に対する考え方	・効率的な各種テストの実施方針が具体的に示されているか ・テストに関する役割分担，責任範囲，作業内容が具体的に示されているか ・テストにおいて障害が確認された場合の対応方針が具体的に示されているか	加点	Ａ～Ｅ	60
	(2)	移行	「要件定義書3.3(2)移行に関する事項」に対する考え方	・効率的かつ確実なシステム及びデータの移行方針が具体的に示されているか ・移行作業に関する役割分担，責任範囲，作業内容が具体的に示されているか ・移行できないデータ等に関する対応案が示されているか ・移行に際して想定されるリスク及び低減策・対応策が具体的に示されているか	加点	Ａ～Ｅ	60
	(3)	引継ぎ	「要件定義書3.3(3)引継ぎに関する事項」に対する考え方	・システム引継ぎについて，具体的な方針が示されているか （契約終了時の運用継続のための措置・後継システムへの移行支援及び移行データ提供等の可否） ・引継ぎに伴いデータ移行が発生する場合，汎用的な形式でのデータ提供が可能か	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30

仙台市排水設備管理システム構築・保守業務委託　非機能要件審査基準表

評価項目			提案書記載内容	評価基準	評価点 区　分	評価	点数 （満点）
7．セキュリティ	(1)	情報セキュリティ	「要件定義書3.4 セキュリティ」に対する考え方	・パッケージシステムの要件への適合状況が具体的に示されているか （本市セキュリティポリシーを遵守したセキュリティ対策，ユーザー認証・アカウント管理の可否，権限管理の可否，各種ログの取得及び管理の可否，ソフトウェア脆弱性対応の可否） ・要件に適合していない場合の対応案，代替案が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
8．システム環境	(1)	ハードウェア環境	「要件定義書3.5(1)ハードウェア稼働環境に関する事項」に対する考え方	・既存ハードウェア環境の活用方法について具体的に示されているか ・サーバ等の要件に関する具体的な提案がされているか	加点	Ａ～Ｅ	60
	(2)	ソフトウェア環境	「要件定義書3.5(2)ソフトウェア稼働環境に関する事項」に対する考え方	・既存ソフトウェア環境の活用方法について具体的に示されているか ・サーバ用ＯＳ等の要件に関する具体的な提案がされているか	加点	Ａ～Ｅ	60
	(3)	ネットワーク環境	「要件定義書3.5(3)ネットワーク稼働環境に関する事項」に対する考え方	・既存ネットワーク環境の活用方法について具体的に示されているか	加点	Ａ～Ｅ	60
9．運用・保守性	(1)	教育	「要件定義書3.6(1)教育に関する事項」に対する考え方	・効率的かつ円滑なシステム稼働のために必要な教育方針が具体的に示されているか ・本市職員のシステム操作習得を支援する内容が示されているか ・仕様書記載の教育内容の他に，本市に有益な教育内容が提案されているか	加点	Ａ～Ｅ	120
	(2)	保守計画	保守全般（方針・スケジュール・体制等）に対する考え方	・保守内容，スケジュール等のシステム保守方針が具体的に示されているか ・保守作業に関する役割分担，責任範囲，作業内容が具体的に示されているか ・他団体等での保守実績を基に，経験者を含む十分な体制が示されているか	加点	Ａ～Ｅ	120
	(3)	ソフトウェア保守	「保守業務仕様書4.(1)ソフトウェア保守」に対する考え方	・ソフトウェア保守について，仕様書に基づく具体的な実施方針が示されているか （パッケージソフトウェアの保守，関連ソフトウェア・ミドルウェアのバージョンアップ対応等への対応可否，ウイルス感染や不正アクセスが疑われる場合の対応可否） ・セキュリティ対策の実施方針が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(4)	ハードウェア保守	「保守業務仕様書4.(2)ハードウェア保守」に対する考え方	・ハードウェア保守について，仕様書に基づく具体的な実施方針が示されているか （受注者が調達・設置するハードウェアの保守管理，契約終了時の撤去可否）	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(5)	障害対応	「保守業務仕様書4.(3)障害対応」に対する考え方	・システム障害に対する復旧対応の方針が具体的に示されているか ・システム障害復旧後の原因究明，再発防止等の実施方針が具体的に示されているか ・迅速な障害対応及び検証作業が可能な体制が示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(6)	技術支援	「保守業務仕様書4.(4)技術支援」に対する考え方	・本市への技術支援について，仕様書に基づく具体的な実施方針が示されているか ・技術支援内容について，本業務内での対応可否が明記されているか ・迅速かつ的確な問合せ対応が可能な体制が示されているか ・仕様書記載の技術支援内容の他に，本市に有益な技術支援の提案がされているか	加点	Ａ～Ｅ	120
	(7)	保守の継続性	長期的なシステム保守に対する考え方	・本業務完了後10年程度の期間における長期運用・保守の方針が具体的に示されているか ・長期運用において想定される作業・リスク等が具体的に示されているか ・長期運用におけるシステム保守費用等の経済性に関する方針が具体的に示されているか ・自社開発ソフトウェアであること，又は開発元における長期運用の方針が示されているか	加点	Ａ～Ｅ	120

仙台市排水設備管理システム構築・保守業務委託　非機能要件審査基準表

評価項目			提案書記載内容	評価基準	評価点区　分	評価	点数（満点）
10. 技術力・供給能力	(1)	プロジェクト計画	①プロジェクト計画書概要 ②役割分担	①・プロジェクト計画書の構成・内容が目次レベルで提案されているか ・調達仕様書記載の以下の項目について，作業内容が具体的に示されているか （プロジェクト管理・要件定義・設計・開発・受入テスト・移行・教育・保守） ・プロジェクト計画書で管理すべき観点（進捗管理・課題管理・品質管理等）が示されているか ②・各工程における本市と受託者の役割分担，責任範囲が具体的に示されているか ・各工程において想定される本市の作業量，必要人員，時期等が示されているか	加点	A～E	150
	(2)	体制	①プロジェクト実施体制 ②再委託の有無・範囲	①・本業務の受注者における実施体制全体が具体的に示されているか ・各要員の本業務の類似業務の経験有無，内容が示されているか ・各要員の担当，担当業務間の繋がり，責任範囲が具体的に示されているか ・欠員が発生した場合等の人員確保の方針が示されているか ②・再委託実施を想定している場合，その範囲が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(3)	資格・実務経験	「調達仕様書5.(2)資格等の要件」に対する適合状況	・プロジェクト管理者，業務担当者，照査技術者が要件を満たすことが示されているか ・プロジェクト管理者，業務担当者，照査技術者の保有資格，実務経験が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(4)	プロジェクト管理方法	「調達仕様書5.(4)作業管理」に対する考え方	・調達仕様書記載の以下の項目について，管理方法が具体的に示されているか （コミュニケーション管理，進捗管理，リスク管理，課題管理，コスト管理等） ・プロジェクトの状況を定量的，定性的に可視化，評価する方法が具体的に示されているか ・受注者が主体的にプロジェクト運営し，本市職員の負荷抑制を考慮した内容となっているか ・管理における評価指標，評価基準が実績等を踏まえた現実的なものとなっているか	加点	A～E	150
	(5)	品質管理及びリスク管理	「調達仕様書5.(5)品質管理」に対する考え方	・ISO9001の認証を受けている，又は品質管理の実施方針が具体的に示されているか ・各工程における品質管理方法，指標（定量的・定性的）等が具体的に示されているか ・品質管理を専門とする部署又は担当者を配置した具体的な体制が示されているか ・ISO27001の認証を受けている，又はセキュリティ対策の方針が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(6)	機密保持	「調達仕様書6.(1)機密保持」に対する考え方	・プライバシーマークの認証を受けている，又は個人情報の管理方針が具体的に示されているか ・各工程における個人情報の収集・保管・廃棄方法等が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(7)	作業効率化	①効率的な作業実施 ②本市職員の作業負荷低減への配慮	①・作業全般について効率的に作業を実施するための工夫が示されているか ・効率的なプロジェクト運営のため，本市に有益な提案がされているか ②・本市職員が関わる範囲について，作業負荷低減策，削減量が示されているか	加点	A～E	120
	(8)	提出書類・成果物	提出書類・成果物の概要	・調達仕様書に示す提出書類，成果物について概要が示されているか ・提出書類等について細分化や統合が必要なものがある場合，提案がされているか ・提出書類等の納品期日等が具体的に示されているか	基礎	Ⅰ・Ⅱ	30
	(9)	実績等	提案するパッケージシステムの導入実績	・他自治体等へのパッケージシステムの導入実績が多数あるか ・本市と同等以上の規模の自治体等への導入実績があるか ・他自治体等への導入実績において，業務効率化に寄与したと評価できるか	加点	A～E	120
						点数合計（満点）	2,340